自立支援センターパールうき　火災避難訓練計画

自立支援センターパールうき

1. 目的

火災を想定した避難訓練を実施し、職員、子供の防災意識を高める。また、事前の指導によって子供がパニックを起こさず、スムーズに避難を行えるようにする。

1. 実施日

令和 6年 11月13日（水）

1. 参加者

職員

児童

1. 避難場所

　　ひがしだ歯科駐車場

1. 指導計画

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 指導 | 支援・配慮・その他留意事項 |
| 事前指導 | ・火災が発生した際の逃げ方や注意事項を説明する。 | ・「おさない、かけない、しゃべらない、もどらない、ちかづかない」のルールを、イラストを使って具体的に説明する。  ・言葉での理解が難しい子供に対しては、個別に分かりやすく指導を行う。 |
| 避難訓練 | ・療育室のコンセントより漏電火災発生を職員が確認し、施設の入り口より避難を行う。 | ・職員割り振り  　火災発見・通報  　初期消火  　避難誘導・点呼  　子どもの安全報告  ・避難後は、施設建物に背を向けて座らせ、火事の様子が直接見えないように配慮する。 |
| 事後指導 | ・全体で振り返りを行う。 | 感想や怖かったことなどを発表させ、配慮点の汲み取りを行う。 |

５．課題・対策（後日記載）

|  |  |
| --- | --- |
| 計画について | 子どもの様子 |
| 事前指導の火災の紙芝居の読み聞かせ、防災○×クイズ、「お・か・し・も・ち」のイラストを用いて説明を行った後、火災の警報音を鳴らし口を手で覆いながら施設の入り口より避難を開始する。 | 紙芝居や「お・か・し・も・ち」のルールなどしっかり話を聞くことができ、○×クイズでは手を挙げて自分が考えた答えを伝えていた。避難する際もおしゃべりすることなく口を手で覆い落ち着いて避難することができていた。 |